

適切な DFE の 選び方

5つの検討事項



目次

DFE の選び方で差が生まれる理由.....	3	価格について.....	12
最新の DFE でできること.....	4	最善の購入プロセス.....	13
今後のニーズのために今できること.....	5	DFE を選んだ後.....	14
あなたの環境に応じた適切な DFE の選び方.....	6	将来の競争力を見据えた投資.....	15
5 つの検討事項			
パフォーマンス.....	7		
ワークフローオートメーションとエンド間の統合使.....	8		
顧客にとってのカラー品質の重要度.....	9		
現在および将来におけるバリアブルデータのニーズ.....	10		
DFE とビジネスシステムとの統合.....	11		

DFE の選び方で 差が生まれる理由



デジタルプレスを新たに購入するか、アップグレードするかは重要な決断です。

同じように、どのデジタルフロントエンド（DFE）を選ぶかもきわめて重要です。どちらの決断も、ビジネスと収益に長期的な影響を及ぼします。

適切な DFE を選ぶかどうかは以下に影響します。

- 業務と従業員の生産性
- デジタルプリンタの利用率
- 出力カラー品質
- 提供できるサービス
- プリントエンジンの投資利益率 (ROI)

最新の DFE で できること

DFE は、プリントプロダクションワークフローの中核です。DFE により、以下を実現できます。

- ジョブ送信の効率化：オートメーション、Web-to-Print システムとの統合
- メイクレディロケーションの選択：プリプレスまたは DFE
- 高度なカラー管理ツールと DFE との統合
- オフセットプリプレスおよびワークフローソリューションとハイブリッドワークフローとの統合
- 一元化されたオペレーターインターフェイスによる複数のプレスの管理

Fiery® DFE は豊富な機能を備えています。

- カラー管理
- 文書のメイクレディ
- Fiery Command WorkStation®
- 複数のプリンタのジョブ管理
- 用紙管理
- プリフライトとソフトプルーフ
- ジョブのオートメーション
- レイトステージジョブ編集
- バリアブルデータ
- ラスター画像処理 (RIP)
- 仕上げサポート
- MIS/Web-to-Print 統合



今後のニーズのために今できること

ダイナミックで変化の激しいデジタルプリント環境について
将来のニーズを考えます。

今は十分でも、将来的に競争力を維持できるとは限りません。最新の業界トレンドに対応する DFE、あるいはトレンドの先を行く DFE が必要です。

業界トレンド：

- 実行の迅速化
- ターンアラウンド時間の短縮
- パーソナライズ
- エンド間ジョブのオートメーション
- カラー出力品質の向上
- オンライン注文
- ハイブリッドオフセットおよびデジタルワークフロー
- JDF または API を介したシステムの接続
- プリントプロダクションアナリティクスを活用した、オペレーションの効率化

あなたの環境 に応じた適切な DFEの選び方

印刷ビジネスにはそれぞれに特色があり、ひとつのアプローチがすべての印刷ビジネスに適合するわけではありません。

利益につなげるためには、十分な情報に基づく判断と総コスト分析が必要です。総コスト分析では、適切な DFE およびワークフローソフトウェアによって達成できるコスト削減と生産性の向上を検討する必要があります。

以下の点を詳しく評価します。

1. パフォーマンス
2. ワークフローオートメーションとエンド間の統合
3. 顧客にとってのカラー品質の重要度
4. 現在および将来におけるバリエーションデータのニーズ
5. DFE とビジネスシステムとの統合

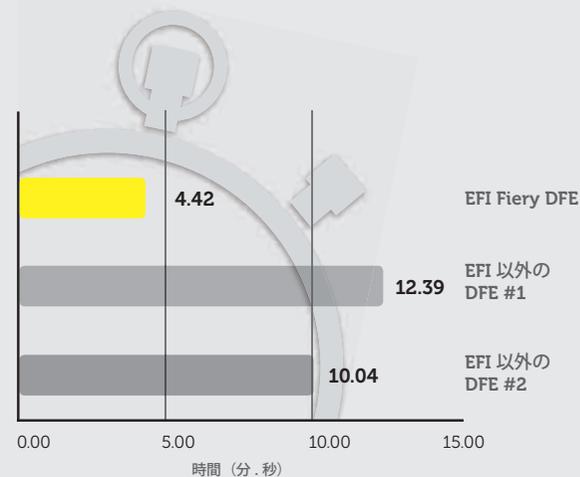
01 パフォーマンス

大規模で複雑なジョブと小規模で大量のジョブを DFE によってどのように処理するかを、要件に応じて検討する必要があります。すべての DFE が同等レベルのパフォーマンスを発揮するとは限らず、低速であれば、使用可能なエンジン時間にコストがかかる可能性があります。

候補となるすべての DFE で複雑なファイルを試験的に実行して、各 DFE のパフォーマンスの違いを検証してください。そうすれば、より多くの情報に基づいて的確に判断できます。

スピードが重要な理由

より多くのジョブを生成できるようにキャパシティを増やし、より短いターンアラウンド時間で需要に対応します。



RIP と待機時間：576 ページ、カラー、3.5 GB PDF ファイル



02 ワークフローオートメーションとエンド間の統合

ジョブの組み合わせを分析し、現在のワークフローがニーズを満たしているかどうかを確認します。ジョブ（タブロイド版など特殊印刷を含む）の種類と複雑さ、平均実行時間、ジョブ数、およびシフト時間、1日、または1週間の一般的な作成ページ数を検討します。その後、オートメーションと統合の導入によって効率化を図る方法を探します。

使用できるオートメーションと統合のレベルをすべて検討してください。

- Hot Folder と仮想プリンタ
- ジョブプリセットテンプレート
- 面付けテンプレート
- 印刷前タスクのオートメーション
- DFE 統合に対する Web-to-Print 注文エントリー
- DFE とビジネスシステムとの統合
- DFE API または JDF 機能と既存システムとの統合



03 顧客にとってのカラー品質の重要度

プリントバイヤーの高度化がますます進み、カラーの精度と一貫性が今後のポイントになると予想されます。特にオフセットを止めたり、ハイブリッドオフセット/デジタルジョブを作成したりする場合は、それらの重要度が高まります。

必要なコントロールレベルとカラー品質が得られているかを確認するには、以下の点を検討します。

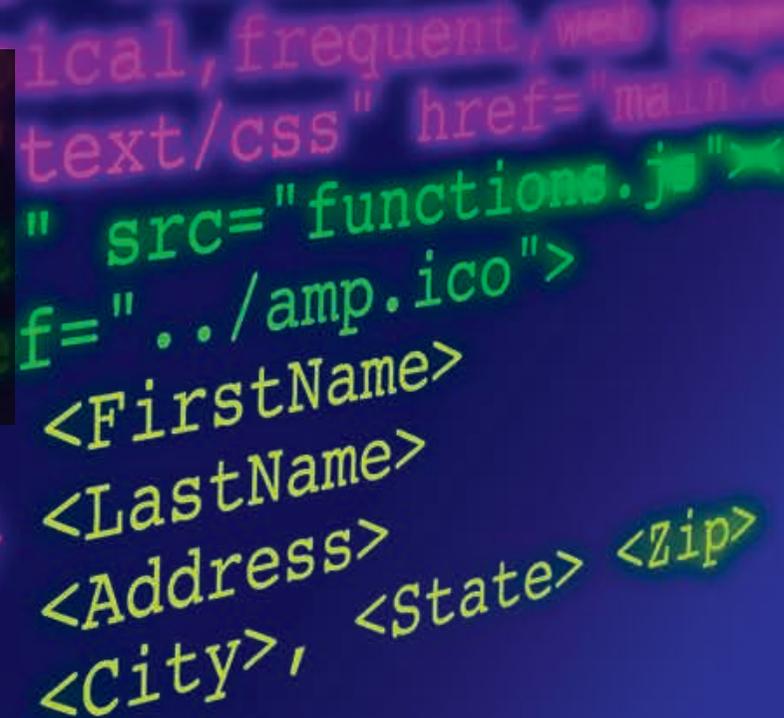
- カラー管理ソフトウェアが DFE に完全に統合されており、手動入力を行う必要がなく、潜在的なエラーを回避するかどうか。
- カラー管理ソフトウェアが、検証機能を含む G7 認定システムであるかどうか。
- 検討中の DFE とプリントエンジンが、Fogra 認定または Idealliance Digital Press 認定を獲得しているかどうか。

04 現在および将来における バリアブルデータのニーズ

パーソナライズは重要な業界トレンドです。

PDF/VT や他のバリアブルデータ形式（PPML、VPS、他の組版ソフトウェアのファイル形式など）をサポートする DFE が必要です。

DFE と関連ワークフロー要素を選ぶときは、バリアブルデータのニーズを十分に検討してください。



購入する前に、大規模で複雑なバリアブルデータジョブを試験的に実行し、パフォーマンスを確認してください。



DFE のパフォーマンスには 30 倍以上の差があると予想されます。これだけの差があると、利益性に大きく影響する可能性があります。

05 DFE とビジネスシステムの統合

自社製の業務システムに代わるシステムを必要としている場合は、プリント管理情報システム（MIS）にすでに統合されている DFE およびワークフローソリューションを探してください。

手動プロセスを利用している場合は、MIS と DFE システムとの統合により手動ステップをなくすことで、タッチポイントと潜在的なエラーをプロセスから排除できます。

現在の業務システムの一部またはすべてを残したい、あるいは残す必要がある場合は、DFE ベンダーが業界標準のジョブ記述形式（JDF）やベンダー独自のアプリケーションプログラミングインターフェイス（API）を介して、システムの最適化に有効な統合を提供していることを確認してください。

価格について

Total Cost of Ownership

DFE の購入価格は、総所有コストの一部にすぎません。全体像を把握するには、以下の点を考慮してください。

- 複雑さと可変性を増していくファイルをより高度なパフォーマンスで処理し、投資コストのかかるエンジンのアイドル時間を減らす。
- 注文エントリーからプリントまでを自動化して、タッチ数、時間、およびプロセスでエラーが発生する可能性を低減する。
- さまざまなベンダーのエンジンが混在する環境内でのあらゆるデジタルプレスで、同じオペレーターインターフェイスを介してジョブを管理し、生産性とワークフローを強化する。

生産性の向上、ターンアラウンド時間の改善、および印刷製品の差別化の観点から、コスト削減による ROI を計算します。

最終収益を検討します。

最善の購入プロセス



「従来からの方法」に固執すると、DFE を完全に統合できず、最適な答えが見つかりません。

DFE で実際のファイルを試験的に実行し、ワークフローやパフォーマンスと、それらが最終収益に与える影響を的確に把握してください。

DFE を選ぶときは、以下の判断プロセスの潜在的なリスクに注意してください。5 つの重要な検討事項を誰もが考慮するとは限りません。

- プロダクションからの入力をほとんど、またはまったく考慮することなく、価格のみに基づいて DFE を決定する。
- ワークフローおよびパフォーマンス分析で、ジョブの現在の組み合わせのみを考慮する。
- 他の選択肢を一切検討することなく、プレスメーカーの提案をそのまま受け入れる。



DFE を選んだ後

DFE が決まったら、新しい DFE およびワークフローソフトウェアの操作方法のトレーニングをしっかりと実施し、認定制度を用意することをお勧めします。

トレーニングを適切に行えば、すべての DFE 機能を最も有効に活用できるだけでなく、カラーに関する高度な知識や操作のベストプラクティスなどを提供することもできます。

トレーニングと認定制度があれば、スタッフはより確かなスキルを習得し、仕事の満足度を上げることができます。

EFI™ Fiery Professional または Expert 認定などの認定プログラムは、ショップの品質、生産性、およびスループットの向上に役立ちます。従業員にキャリア開発パスを提示することもできます。

将来の競争力を見据えた投資

デジタルプレスに投資して最大の利益を得るために、さまざまな DFE を十分に調べます。

効率化および最適化されたワークフローの長期的な影響を検討します。

今すぐ投資を始めれば、明日にもライバルの先を行き、変化の激しい市場で優位な立場を築くことができます。

詳細情報：
[詳細なホワイトペーパー](#)

EFI Fiery デジタルフロントエンドの詳細については、
fiery.products@efi.com までお問い合わせください。

EFI はお客様のビジネスの発展をお手伝いします

EFI は看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFI の提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.com>まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DockNet, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPhoto, EPRegister, EPSstatus, Estimate, ExpressPay, FabriVU, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Navigator, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, Inkintensity, Inkware, Jetrion, the Jetrion logo, LapNet, Logic, Metrix, MicroPress, MiniNet, Monarch, OneFlow, Pace, Pecas, Pecas Vision, PhotoXposure, PressVu, Printcafe, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEK, the VUTEK logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.

All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners, and are hereby acknowledged.

© 2016 ELECTRONICS FOR IMAGING, INC. ALL RIGHTS RESERVED. | WWW.EFI.CO.JP

TL113.08.16_JP